

館長のガラストーク

妖精の森ガラス美術館 館長 畠山 耕造

□「静」と「動」- 県内ガラス作家5人展 -のご案内

内田守さんの「フィリグラナ」展は7月11日で終了し、7月13日から次の企画展が始まります。これは県内の5人のガラス作家によるグループ展ですが、会期に先立って当館で「妖精の森ガラス」を使った新作を制作してもらい、普段作っている作品と並べて展示しようというものです。

5人のうち、花岡央さんと三垣祥太郎さんが6月2日から3日まで公開制作を行いました。花岡さんが今回、工房で制作したのは「RENのシリーズ」という京都の町家の連子格子にヒントを得た縦縞模様（ストライプ）の作品です。透明な部分と不透明な部分がお互いを区切りつつ互いに自己主張するというストライプの面白さが十分に発揮されています。

三垣さんは、内田守さん同様、ヴェネチアの繊細なレースガラスに魅了され、独学で技法をマスターしました。最も難しいといわれる格子模様の真ん中に泡を残す「レティチェロ」の技法も完全にマスターし、今回も妖精の森ガラスの「大皿」を作ってくれました。

古典的なレース模様とは全く異なる三垣さん独自のレース模様も披露しました。模様の基礎になるレース棒を規則正しく並べるのではなく、数本を束ねてかたまりにしてからそれを吹いて不定形のレース模様を作るのです。この技法を三垣さんは「レースドロ잉」と名付けていますが、今回も素晴らしい「大鉢」を完成し美術館に残してくれました。

平井睦美さんと三浦侑子さんは6月16日と17日の公開制作で、野上真理子さんはバーナーワークという技法上の制約から自宅工房で制作し、「静」と「動」展に出品されます。それらについては来月以降の広報誌でお知らせします。



花岡央制作風景



三垣祥太郎制作風景



「REN」のシリーズ



レースドロ잉

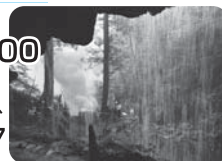
〈展覧会情報〉 平成28年度夏～秋期企画展
“「静」と「動」- 県内ガラス作家5人展 -”のご案内展
会期：平成28年7月13日（水）～12月5日（月）まで

お問い合わせ先 妖精の森ガラス美術館 電話（0868）44-7888

彩りの郷カガミの観光情報コーナー

7/10(日) 岩井滝まつり 場所：鏡野町上齋原 岩井滝 10:30～13:00

岩井滝で行われる伝統的な行事。会場では、ひらめ（あまご）の塩焼きや鏡野ラーメンなど、ご当地グルメも販売される。お問い合わせ先：（一財）上齋原振興公社 電話（0868）44-2657



7/23(土) 新町地蔵おどり 場所：鏡野町香々美 新町公会堂 19:30～21:30

旧倉吉街道新町宿の地蔵堂前一带で毎年続けられている踊りです。天正（1573年～1591年）から続いている踊りで、今年まで1年も休むことなく踊り続けられているといわれています。鏡野町指定無形民俗文化財
お問い合わせ先：新町地蔵踊り保存会（杉田会長） 電話（0868）56-0552



7月上旬～中旬 大釣温泉「七夕まつり」 場所：鏡野町奥津川西16-2 大釣温泉 10:00～19:00

名勝奥津溪の中にある秘湯、日帰り温泉施設「大釣温泉」で開催する七夕まつり。鏡野町内の保育園児たちが思い思いの願いごとを書いたカワイイ短冊を飾ります。お問い合わせ先：大釣温泉 電話（0868）52-0700

国民宿舎いつき 臨時休業の お知らせ

「国民宿舎いつき」では、施設メンテナンスのため、下記のとおり臨時休業させていただきます。皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご了承の程よろしくお願い申し上げます。

【実施期間】 7月11日（月）～12日（火）

【実施場所】 国民宿舎いつき（鏡野町上齋原437-1）

【お問い合わせ先】

0868-44-2331